

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

コメント

1 百日咳

41件の報告があり、多い状況が続いています。

【参考】百日咳の患者報告数が増加しています(注意喚起)

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/medical/1021213/1040028.html>



2 伝染性紅斑

定点当たり2.45人と、増加しています。この報告数は、1999年の感染症法施行以降で最多となります。(次ページ参照)

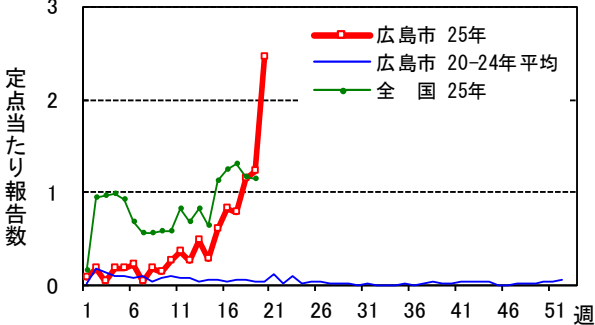
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり5.32人と、多い状況です。

4 咽頭結膜熱

定点当たり1.09人の報告がありました。夏季に報告が増加する傾向があるため、注意が必要です。

伝染性紅斑の流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	急増減	前週と比較しておおむね
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	2480	72.94			小児科	突発性発しん	5	0.23	0.27		急増減	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
	インフルエンザ	12	0.35	0.96			ヘルパンギーナ	2	0.09	0.12		増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
	新型コロナ(COVID-19)	16	0.47				流行性耳下腺炎	1	0.05	0.03		微増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
小児科	RSウイルス感染症	6	0.27	0.88		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03		横ばい	ほとんど増減なし
	咽頭結膜熱	24	1.09	0.46			流行性角結膜炎	10	1.25	0.55			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	117	5.32	1.56		基幹	細菌性髄膜炎	1	0.17	-			
	感染性胃腸炎	193	8.77	5.35			無菌性髄膜炎	-	-	-			
	水痘	4	0.18	0.11			マイコプラズマ肺炎	4	0.67	-			
	手足口病	1	0.05	0.64			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-			
	伝染性紅斑	54	2.45	0.03			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	0.50	-			

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)	34
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

前週(第19週)は、ゴールデンウィークの休診により、報告数が影響を受けている可能性があり、今週(第20週)と適正な比較ができないことから、発生記号は表示していません。

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	47	50歳代、80歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	4	8	10歳未満・O26、20歳代・O26、30歳代・O血清群不明、40歳代・O26・推定感染地域: 国外
4	日本紅斑熱	1	2	70歳代・市外
4	レジオネラ症	1	7	50歳代・市外
5	ウイルス性肝炎	1	2	40歳代・B型
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	11	30歳代、50歳代
5	梅毒	6	55	20歳代・1人、30歳代・2人、40歳代・2人、50歳代・1人
5	百日咳	41	221	10歳未満・4人、10歳代・24人、20歳代・2人、30歳代・2人、40歳代・5人、50歳代・2人、60歳代・2人

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	(COVID-19) 新型コロナウイルス	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第16週	2,045	54	36	10	6	73	267	2	2	18	7	1	-	-	10	-	-	5	-	7
		第17週	2,307	34	25	18	13	81	243	1	2	17	4	1	1	-	11	-	-	3	-	2
		第18週	2,217	17	21	21	14	76	200	5	1	25	5	-	-	-	7	-	-	8	-	5
		第19週	1,830	21	19	7	8	62	166	1	2	27	11	-	1	-	13	-	-	13	-	2
		第20週	2,480	12	16	6	24	117	193	4	1	54	5	2	1	-	10	1	-	4	-	3
定点 当たり	広島市	第16週	60.15	1.59	1.06	0.45	0.27	3.32	12.14	0.09	0.09	0.82	0.32	0.05	-	-	1.25	-	-	0.83	-	1.17
		第17週	67.85	1.00	0.74	0.82	0.59	3.68	11.05	0.05	0.09	0.77	0.18	0.05	0.05	-	1.38	-	-	0.50	-	0.33
		第18週	65.21	0.50	0.62	0.95	0.64	3.45	9.09	0.23	0.05	1.14	0.23	-	-	-	0.88	-	-	1.33	-	0.83
		第19週	53.82	0.62	0.56	0.32	0.36	2.82	7.55	0.05	0.09	1.23	0.50	-	0.05	-	1.63	-	-	2.17	-	0.33
		第20週	72.94	0.35	0.47	0.27	1.09	5.32	8.77	0.18	0.05	2.45	0.23	0.09	0.05	-	1.25	0.17	-	0.67	-	0.50
	全国	第18週	56.77	0.79	1.10	0.50	0.40	2.28	6.72	0.40	0.09	1.16	0.32	0.02	0.07	0.04	0.79	0.02	0.04	0.32	-	0.25
		第19週	47.63	0.67	0.94	0.30	0.40	1.98	5.78	0.50	0.08	1.14	0.30	0.03	0.06	0.04	0.75	0.02	0.02	0.33	-	0.22

■ 新たに判明した病原体検出状況

感染症発生動向調査に基づく病原体定点医療機関からの搬入分(ARI分を除く)のみ掲載

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
その他の消化器疾患	嘔吐下痢	2	2025/04/08	糞便	サボウイルス
感染性胃腸炎	下痢	0	2025/04/09	糞便	サボウイルス

(検査: 広島市衛生研究所)

■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	A(H1N1)2009型 インフルエンザウイルス	インフルエンザウイルス A(H3)型	インフルエンザウイルス B型インフルエンザウイルス (ヒクトリア系統)	インフルエンザウイルス B型インフルエンザウイルス (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモ ウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルスノ エンテロウイルス	アデノウイルス
第15週	7	5					3			1					3	
第16週	14	10	2				2	2		1					4	
第17週	14	10	1				2			2			1		4	3
第18週	20	12		1			2			1			1		8	1
第19週	14	10		2			1		2				1		5	2

* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む

(検査: 広島市衛生研究所)

■ 伝染性紅斑について

小児を中心にみられる流行性の疾患で、感染経路は飛沫感染と接触感染です。約10～20日の潜伏期間の後、両頬に境界鮮明な赤い発しん(紅斑)が現れます。紅斑の現れる7～10日前に、微熱やかぜの症状などがみられることが多く、この時期にウイルスの排出が最も多くなり、紅斑の現れる頃には感染力はほぼ消失しています。

過去に感染したことのない女性が妊娠中に伝染性紅斑に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫等の重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があるため、特に注意が必要です。かぜ症状のある方との接触をできる限り避け、手洗いやマスク着用など、基本的な感染予防対策を心がけましょう。

■ 日本紅斑熱について

前週に引き続き1件の報告があり、今年の累計報告数は2件となりました。マダニが媒介する感染症で、例年春から秋にかけて報告があります。潜伏期間は2～8日で、症状は頭痛、発熱、発疹などで、ダニの刺し口が見られることもあります。山や草むらに入るときは、長袖、長ズボンを着用するなど、マダニに咬まれないように注意しましょう。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp